

# 越畑・柵原

## 柵田と夕日の ふるさと歩き



### 地藏山への登山道(越畑)

- 約1時間30分 [片道]  
途中に日スキ一場があります。

### 愛宕山への登山道(柵原)

- 約4km/約1時間30分 [片道]  
岩陰出張所から愛宕神社まで。清流道に対する裏参道。

### 万灯山の散策路

- 約1時間 [往復]  
柵田を眺める絶好ポイント。彌朝、松茸シーズンには注意。入り口にゲートがあります。

### 越畑の散策路

- 約1時間  
茅葺屋根と柵田を眺めながら、のんびり散策を。

### 柵原の散策路

- 約1時間  
釜田と兜の森など、柵田と歴史の風景を味わう。

## 越畑

京都市指定有形文化財  
**河原家住宅** (かわはらけしやうたく) 主家は江戸時代前期の建築で、年代が確定する民家としては市内最古です。

### フレンドパークまつばら

都市住民と地域住民の交流拠点。越畑そば、ぶどうや地元野菜の直売など、地域の特産品が味わえます。酒米づくり体験イベントも開催されています。

### 八坂神社

越畑の氏神として祭られる神社。スサノオノミコトを祭神とし、鎌倉時代に創建されました。

### 阿弥陀寺

平安時代中期に開山。越畑地区のお地蔵さんはこちらに集められています。毎年、毎年の地蔵盆では、多くの子どもたちで賑わいます。

## 柵原

### 四所神社

柵原の氏神として祭られる神社。朝国時代末期に愛宕神社の奥宮を勧請して創建されました。

### 般若寺

本尊の十一面観音立像、木造薬師如来坐像などが安置されています(ともに平安時代作)。

### 稲荷大社

白雪・木腐・松竹の三稲荷大明神が祭られています。里を見守る山の斜面にひっそりとたたずんでいます。

### 愛宕神社一の鳥居

赤い大きい鳥居が愛宕山登山道の目印。かつての門前阿の面影を残しています。

### 桃原池

江戸時代中期に築造のため池。現在も用水池として利用されています。

### 七谷川林道

かつて愛宕神社の参道として賑わいました。

岩陰活性化実行委員会では、岩陰地域の空き家活用、子育て世代を中心にとした安住促進に取り組んでいます。

おいしいお米や野菜がとれ、ゆったりとした時間が流れる柵原での田舎暮らしに興味のある方、豊かな自然の中での子育てをお考えの方など、お気軽にご相談ください。

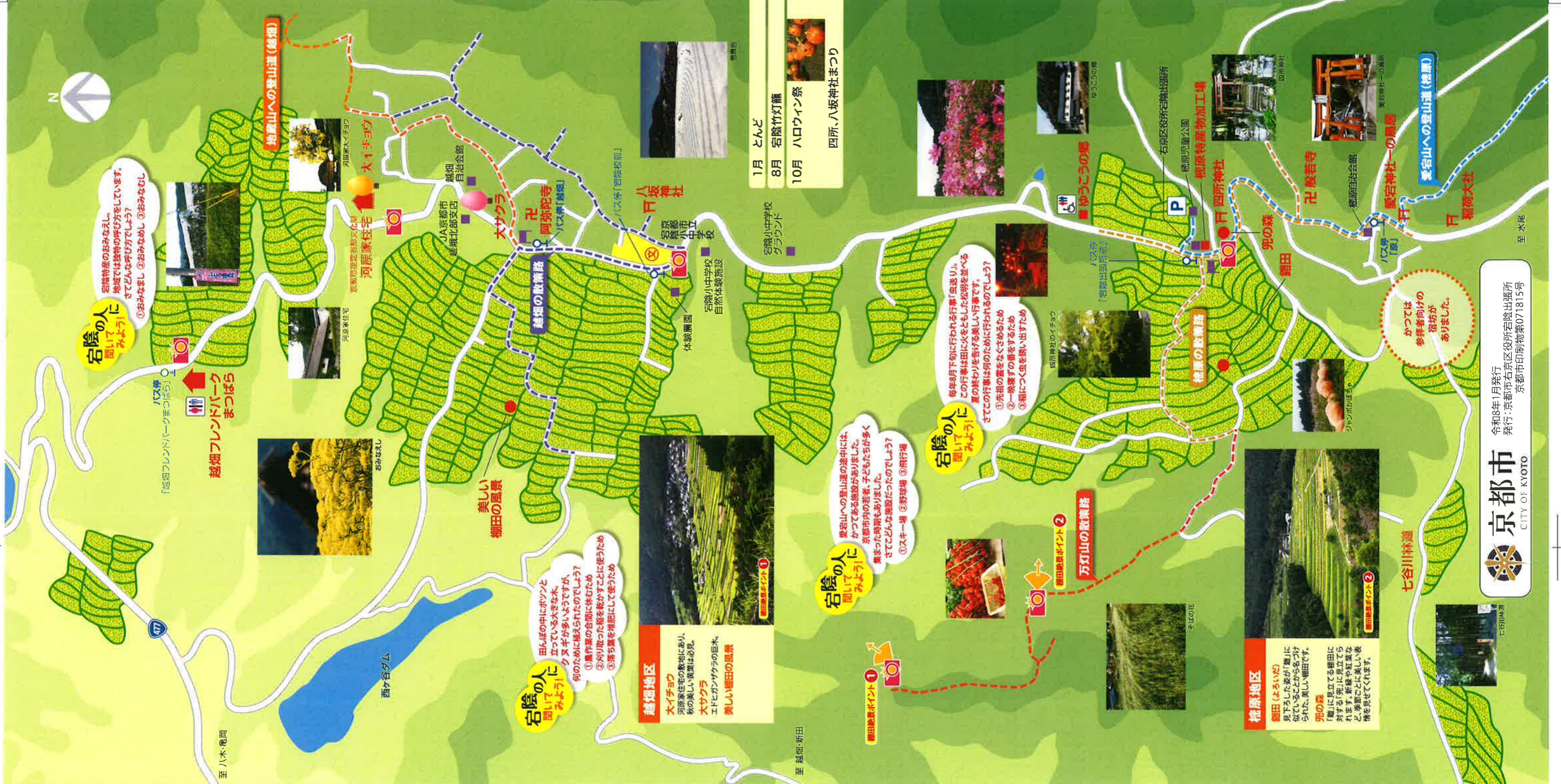
【問合せ】 岩陰活性化実行委員会 (平日 8:30~17:15)  
〒616-8475 京都市右京区嵯峨柵原西ノ上町 2-5 (右京区役所岩陰出張所内)  
TEL 0771-44-0314 FAX 0771-44-0306

岩陰公式サイト「五感のくらし 柵原」(http://voin5s.com/)

岩陰活性化実行委員会ホームページ二次元コード → 岩陰活性化実行委員会キャラクター “わいんくろ”



0 50 100 150 200 至 電筒



**右陰の人**  
聞いてみよう!  
岩陰特産のおみなえし。地蔵では特産の呼び方をしています。さてどんな呼び方でしょう?  
①おみなまし ②おみなめし ③おみなむし

**越畑フレンドパークまつばら**  
「越畑フレンドパークまつばら」  
バス停



おみなえし

**美しい風景**  
柵田の風景

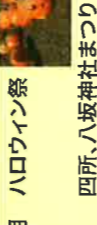
**右陰の人**  
聞いてみよう!  
田んぼの中にボウソウと立っている大きな木。クヌギが多いようですが、何のために植えられたのでしょうか?  
①農作業の台間に休むため  
②刈り取った薪を敷かすことに使うため  
③落ち葉を堆肥にして使うため

**越畑地区**  
大イテヨウ  
河原家住宅の敷地にあり、秋の美しい風景は必見。  
大サクラ  
エドヒガンザクラの巨木。  
美しい柵田の風景



白米

1月 とんど  
8月 岩陰竹灯籠  
10月 ハロウィン祭



四所、八坂神社まつり

**右陰の人**  
聞いてみよう!  
愛宕山への登山道の途中には、かつてある施設がありました。京都市内の若輩、子どもたちが多く集まった時期もありました。さてどんな施設だったのでしょうか?  
①スキー場 ②野球場 ③飛行場



ソバの花

**右陰の人**  
聞いてみよう!  
毎年8月下旬に行われる行事「虫送り」。この行事は田に水をたし虫を飛ばす。夏の終わりを告げる美しい行事です。さてこの行事は何のために行われるのでしょうか?  
①先祖の霊をなくさぬため  
②一晩寝ずの番をするため  
③稲につく虫を誘い出すため



四所神社のイテヨウ



ゆづここの郷



**柵原地区**  
柵田 (よるいだ)  
見下ろした姿が「柵」に見える(兜)に見立てられている(兜)にちなみつけられた、美しい柵田です。  
兜の森  
「柵」に見立てる柵田に對する「兜」に見立てられる。新緑や紅葉など、季節ごとに美しい景色を見せてくれます。



ジャンボのぼろ

かつては参拝者向けの宿坊がありました。

京都市  
CITY OF KYOTO

令和8年1月発行  
発行：京都市右京区役所岩陰出張所  
京都市印刷物業071815号